

これからの

市民活動に必要な考え方や連携のポイント

～協力のテクノロジーの使い方～



コロナ禍3年目となり、団体の活動をどのように継続していけばいいのか、あるいは協働の進め方がよくわからないなど、活動を継続していくための悩みを持つ団体は増えています。

近年の複雑化した課題に、単独の組織で取り組むのではなく他団体との連携による解決が望ましい場合も多くあります。アフターコロナの時代、市民活動団体として地域社会のニーズに応え、他団体と連携し生き生きと活動していくための考え方とそのポイントを座学とワークで学びます。



内容

NPOの現状、連携を生む「相利」の考え方
「相利評価表」の5つのステップと事例紹介
「相利評価表」のワークと講評

講師 **松原 明**

協力世界 代表

2022.5.21 sat 14:00-16:30

プラッツ6F 第3会議室 (状況によりオンライン)

定員 30名(先着順)

対象 コロナ禍で活動が停滞気味の団体、協働したいと考えている団体、協働することに悩みのある団体

参加費 プラッツ登録団体1,000円／登録団体以外2,000円

申込 団体名・氏名・連絡先(電話番号・メールアドレス)を電話/FAX・メール・申込専用フォーム(<https://bit.ly/3sOVw45>)にてお送りください

お問合せは
プラッツ5階
総合受付へ

主催 府中市市民活動センター プラッツ

問合せ 042-319-9703 042-319-9714 moshikomi@fuchu-platz.jp

〒183-0023 東京都府中市宮町1-100 ル・シーニユ5,6階(京王線 府中駅南口直結)

講師 松原 明

協力世界 代表

profile

広告制作会社、事業開発コンサルタント等を経て、1994年、NPO 法立法を推進するシーズ・市民活動を支える制度をつくる会を創設。NPO 法、認定 NPO 法人制度、NPO 法人会計基準、寄付税制拡充などの制度創設・改正を推進。また、多くの自治体の NPO との協働制度創設にも携わる。日本ファンドレイジング協会、東日本大震災支援全国ネットワークなどの創設にも携わった。協力のテクノロジーの開発普及を行う「協力世界」を主宰。著書に『NPO 法人ハンドブック：特定非営利活動法人設立のための検討事項』、共著に『協力のテクノロジー～関係者の相利をはかるマネジメント』『NPO 法コンメンタール―特定非営利活動促進法の逐条解説』『NPO はやわかり Q&A』。



2022 年度の市民活動専門講座

- 5/21 土**
これからの市民活動に必要な考え方と連携のポイント～協力のテクノロジーの使い方～
他団体と連携し活動を行う関係者マネジメントの考え方とそのポイントを座学とワークで学びます。
- 6/4 土** **6/18 土**
事業戦略づくりとソーシャルマーケティング①②
時代の変化を見据え、ソーシャルマーケティング視点を持ち、団体にとって必要なものを見極めモデルチェンジの方向を考えます。
- Zoomで開催**
7/2 土 **7/9 土** **7/23 土**
目に留まる! CANVAでつくる伝わるチラシデザイン講座
キャッチコピー作りと CANVA を使用したレイアウトなど、作り方見せ方のポイントを押さえ集客につながるチラシデザインをワークで学びます。
- 9/3 土** **9/24 土**
すぐに使える!伝わる!「広報写真のキホンのキ」(仮)
「学ぶ編」基本のスキル、「気づく編」講評と実践で、相手に伝わる広報写真の撮り方等を学びます。
- 10/22 土** **10/29 土**
想いを引き出し、活かし、成果を生むファシリテーションを学ぶ(仮)
会議や団体運営に活かせるファシリテーションを座学とワークで学びます。
- 1/21 土** **1/28 土**
助成金をとことん活用するためのノウハウ(仮)
助成金を一時的な資金としてではなく、これからの活動にもっと生かしていくためのノウハウを学びます。

※申込みは1か月前から受け付けます。

申込

TEL:042-319-9703 メール:moshikomi@fuchu-platz.jp
FAXの場合は042-319-9714宛に本用紙のみご送信ください。

申込専用フォーム



市民活動専門講座① これからの市民活動に必要な考え方と連携のポイント 参加申込書

フリガナ
◆ お名前

◆ 団体名(団体に所属している場合)

◆ 連絡先

TEL

FAX

E-mail

※ 社会状況により内容は変更になる場合があります。ご了承ください。

※ ご記入頂きました個人情報、府中市市民活動センタープラッツの事業運営のみに使用致します。